

もとゆきかわら版

2019年（令和元年） 8月 第39号 発行：年3回

発行所 もとゆき会

〒103-0007

東京都中央区日本橋浜町

2-35-7 島鶴ビル 601号

電話 03-3660-4302

2019参議院議員選挙を顧みて

新元号「令和」がスタートし、初めての選挙、2019参議院議員選挙は七月二十一日（日）に投票が行われました。結果はご存知の通り自民党は、57議席（選挙区38議席、比例区19議席）を獲得することができました。これにより連立を組む公明党の議席と合わせ与党として71議席を獲得し、改選議席（124議席）の過半数を大きく上回る結果となり、引き続き安定した政権運営を担うことが可能となりました。ご支援頂いたもとゆき会の皆様には、心より御礼申し上げます。

更に今回は、日本薬剤師連盟の組織内統一候補として本田あきこ氏が出馬され、自民党比例区の14番目で見事当選されました。誠にありがとうございます。

以前より申し上げておりました通り、参議院におきまして薬剤師議員が一人増え、私と二人になり大変心強く、これからの政治活動において本田先生とともに、医療等の社会保障の充実と医療関連産業の発展に努めて参りたいと思います。

今回の選挙では、「経済再生」、「地方創生」、「災害に強い国造り」、「人、社会づくり」および「国益を守る」という5つの力でさらなる成長をという目標を前面に立て、日本の明日を切り拓くというスローガンのもと選挙戦を戦い抜き、勝利することができました。これからは、これらのことを着実に実践し、成果を上げなければならぬものと肝に銘じ、精進してまいります。

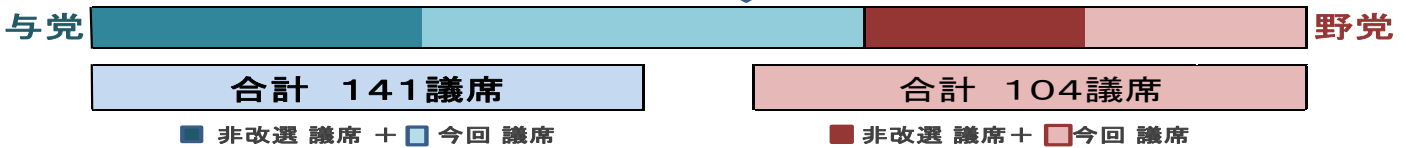
今後とも引き続き、皆様の絶大なご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

参議院議員

藤井基之

参議院与野党別・政党別議席獲得状況

半数(123)

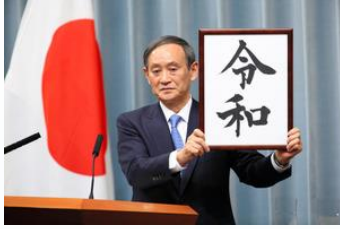


党名	自由民主党	立憲民主党	公明党	国民民主党	日本維新の会	共産党	社会民主党	希望の党	諸派	無所属	欠員	合計
公示前	122	24	25	23	13	14	2	1	2	11	5	242
改選	67	9	11	8	7	8	1	1	2	3	—	117
今回	57	17	14	6	10	7	1	—	3	9	—	124
選挙区	38	9	7	3	5	3	0	—	0	9	—	74
比例区	19	8	7	3	5	4	1	—	3	0	—	50
	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
非改選	56	15	14	15	6	6	1	0	0	8	—	121
合計	113	32	28	21	16	13	2	0	3	17	—	245
衆議院	285	68	29	40	11	12	2	2	8	8	0	465



藤井もとゆき国会日記 その1

平成31年4月1日(月)
新元号が発表されました。



平成31年4月3日(水)
「近しく・親しく藤井基之先生と懇談する会」を開催していただきました。



令和元年5月1日(水)
即位の式典等の諸行事が挙行され新天皇の元、令和がスタートしました。

令和元年5月13日(月)
13時より決算委員会にて国会質問に立ちました。



令和元年5月14日(火)
10時よりの厚生労働委員会にて、前日の決算委員会に引き続き、質問に立ちました。

▶ 予定時刻を少し過ぎた11時40分頃、菅官房長官が新元号を発表しました。
5月1日より施行される新元号は、「令和(れいわ)」です。万葉集巻五、梅花の歌32首の序文からの引用だそうです。日本最初の元号「大化」から248番目となりますが、日本の古典からの出典は初めてのこと。
素晴らしい元号ですよね・・・きっと！

▶ 都内で「もとゆき会」を開催していただき、久しぶりに大勢の懐かしいお顔と会えました。平日の夕刻にもかかわらず、感謝 感謝！今が見頃のお花見予定の御仁もいらしたでしょうに・・・今日は晴れてはいましたが風が少し冷たく、夜桜見物には不向きだったかも??? 昨年4月12日の「もとゆき会」はその日の午後開催された厚生労働委員会で「健康食品」関係の質問に立った関係上、スピーチ時間・内容が限定されてしまいました。逆に、今回のスピーチはあれもこれも、となってしまう、若干時間オーバー。皆様のお腹の状態に対する配慮が欠けてしまいました。ごめんなさい！次回は気をつけます。

▶ 即位の式典の時刻には、太陽も顔をのぞかせる晴天に恵まれ、令和の誕生を祝うかの如くです。数社の新聞社からは号外も発行されました。昨日の退位の式典等や今日の即位の式典等、宮中行事がリアルタイムでお茶の間まで届く時代となったのです。自宅TVで新天皇のお言葉をお聞きしました。素晴らしい内容のお言葉と感じました。令和を将来に誇れる時代にしましょう！

▶ 平成29年度一般会計・特別会計決算のうち厚生労働省、消費者庁関連についての調査が行われ、国会質問に立ちました。質問内容としましては、相次ぐ薬価改定により、後発医薬品の安定供給に支障がきたされていることに対する政府としての対応方針、セファゾリンナトリウム注射剤の供給不足に対する政府としての対応状況と今後の方針、医療用医薬品の製剤に混入していた不純物(アセトゾラミド)によるドーピング違反事例について、その含有量の状況とドーピング検査における下限値の設定についての検討の必要性、全成分の記載義務のない健康食品における「うっかりドーピング」についての情報提供に関する検討の必要性について質問し、関係する政府担当者より答弁を得ました。

▶ 質問内容は、薬物の乱用問題について特に、大麻・コカインの薬物対策についておよび研究開発型製薬産業に対する現状認識と支援策について質問を行いました。



藤井もとゆき国会日記 その2

令和元年5月27日(月)

11時より自民党薬剤師問題議員懇談会世話人会、17時より同懇談会総会が開催されました。

日本薬剤師会山本信夫会長ら幹部の出席を求め、約1年ぶりの自民党薬剤師問題議員懇談会が開催されました。新規入会9名(衆議院議員8名、参議院議員1名)の了承等の後、日本薬剤師会より、予算要望、税制要望等の説明がありました。その後、参加議員より院内・院外調剤料金の差について質問があり、日本薬剤師会に対し、より分かりやすい説明が求められました。

令和元年6月10日(月)

13時より決算委員会。

安倍総理大臣をはじめ各閣僚を迎え、平成29年度一般会計歳入歳出決算、特別会計歳入歳出決算等についての締めくり総括質疑が行われました。その後、平成29年度特別会計歳入歳出決算、平成29年度国税収納金整理資金受払計算書、平成29年度政府関係機関決算書の採決を行い可決されました。

令和元年6月20日(木)

ジェネリック医薬品の将来を考える会からの提言を根本厚生労働大臣に提出。



「ジェネリック医薬品の将来を考える会」でとりまとめた「提言」を持って、昨日(6月19日)は世耕経済産業大臣に、今日は根本厚生労働大臣に陳情です。提言内容はジェネリック医薬品の品質と供給の安定性を確保しつつ、ジェネリック医薬品産業の更なる体質強化等を求めるものです。海外展開も視野に入れているため、経済産業大臣にも陳情すべきと言う事となりました。

令和元年6月26日(水)

11時30分より本会議、会期末処理が行われました。

6月24日の参議院本会議での安倍総理大臣問責決議案否決、及び6月25日の衆議院本会議での内閣不信任案否決で実質終了していた第198通常国会は、今日衆参両院での事務手続きを終え、閉幕しました。

令和元年7月4日(木)

参議院議員選挙スタートです。



賽は投げられました。いよいよ選挙戦突入です。本田あきこ陣営は、10時30分より品川で出陣式。オレンジカラー一色に染まるなか、全国から参集した支援者の皆様と共に選挙戦必勝を誓い合いました。そして11時過ぎ元気一杯の本田あきこ候補を送り出し、参加者は各担当地区に急ぎ離京しました。本田あきこ候補は地元熊本へ戻り、19時より予定の本田あきこ熊本出陣式に臨みます。

令和元年7月21日(日)

参議院議員選挙で本田あきこ氏当選!

17日間の選挙戦を終え、四谷の選挙事務所には全国各地から多くの関係者が集まり、20時より始まった開票結果の見守りです。選挙区選挙と比べ比例区選挙の開票及び当確判断はなかなか進みません。日付が変わり午前4時42分、ようやく待ちに待ったNHKの当確サインが出ました。本田さんの登場を待ち、万歳三唱です。19人中14位、15万8千票強、新人トップです。おめでとう!ご支援いただいた皆様、本当にありがとうございました!



日本初の新医療機器の創出

もとゆき会会員 宇田野博之
(メディアールジャパン株式会社代表取締役)

現在私は、我が国や欧米で開発された医療機器の日本での承認申請から市場導入までの支援を行う会社を経営しておりますが、ここ十数年来、医工連携、産学共同、異業種などから様々な形で医療機器業界への新規参入が散見されます。その中には、国内で開発された新医療機器などが数多く含まれています。

我が国における医療機器の承認については、海外とのデバイスラグもかなり短くなり、以前に比べ早い市場導入が可能となってきています。しかしながら、国内の医療機器業界の新規参入組の殆どは、一般消費材のような市場導入に比べて、膨大にかかる開発資金を想定しておらず、事前に潤沢な開発資金の確保ができていないため、製品上市までに追加の資金調達を要する場合があります。これらの新規参入企業は、日本医療研究開発機構（AMED）をはじめとする公的支援を受けていることが多いのですが、開発資金の不足によりビジネス展開を失速又は断念せざるを得ないことをよく耳にします。

米国ではシリコンバレーの医療機器ベンチャーと関わっていると、同国のベンチャーキャピタルからの資金援助を受けやすく、小規模の企業であってもビジネス展開にまで持ち込みやすい状況下にあります。日本においても、ベンチャーキャピタルは数多くありますが、その多くがリターン確保を前提に資金援助することが多いため、医療機器業界への新規参入企業は、なかなか資金援助を受けられないし、育たないのが現状です。翻って米国のベンチャーキャピタルは、いわゆるエンジェルと呼ばれており、100の案件のうち数件程度の成功で十分リターンを得られるようです。

無論、むやみに投資を受けられる訳でなく、投資家に対してビジネスプランが受け入れられるようなしっかりした案件でなければなりません。我が国においても同様の投資を受けられる環境があれば、国産の革新的な医療機器を国内外に展開しやすくなります。

携帯電話会社、インターネット会社など一部の企業では、医療関連業界への投資を志しています。また、海外で活躍したプロサッカー選手なども多岐領域で支援している姿も見られます。日本発の医療機器の創出のために賛同する企業、個人などに呼びかけ日本版のエンジェル型ベンチャーキャピタルの構築を考えたいものです。

現状では、最先端の医療機器の殆どは海外由来ですが、我が国において開発される新医療機器については、国内外の市場に展開するためのブースターとして、資金面での後押しも重要であり、今後の大きな課題ではあると考えます。

「近しく・親しく 藤井基之先生と懇談 する会」開催！！

日時：平成31年4月3日（水）
午後6時30分～8時10分
場所：KKRホテル東京
孔雀の間

平成31年4月3日「近しく・親しく藤井基之先生と懇談する会」が、大勢の方々にお集まりいただき、KKRホテル東京「孔雀の間」にて開催されました。村上副会長の司会により、第1部では、もとゆき会からの報告、中通会長よりのご挨拶、顧問の松本謙一様からのご挨拶、藤井先生より国会活動報告を行って戴きました。引き続き第2部では、美しい夜景を見ながら、近しく・親しく藤井基之先生と懇談する楽しく盛り上がる会となりました。



もとゆき会入会の案内

もとゆき会とは、藤井基之先生の政治家としての大成を期するため活動している政治資金規正法に基づく政治団体です。藤井基之先生の政治理念や人柄などに共鳴した人々の「藤井もとゆきファンクラブ」のようなものです。「藤井もとゆき勝手連」とも通称しています。会員になりたい方、関心のある方は、下記の藤井基之事務所にお問い合わせください。

入会金や会費はありませんが、個々の事業や活動の実施に必要な場合は、その都度、費用を会員や参加者から徴収させていただきます。

もとゆき会の活動をご理解いただくために、ホームページを開設いたしておりますので、右記アドレスにアクセスしてみてください。



もとゆき会 HP：
<http://www.fujii.tv/>

藤井基之国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 1218 号室
☎ 03-6550-1218
Fax 03-3597-9393

藤井基之浜町事務所

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町 2-35-7
島鶴ビル 601号
☎ 03-3660-4302
Fax 03-3660-4328

